

# お知らせ

→古保利古墳群全景(意龍尾崎より望む)



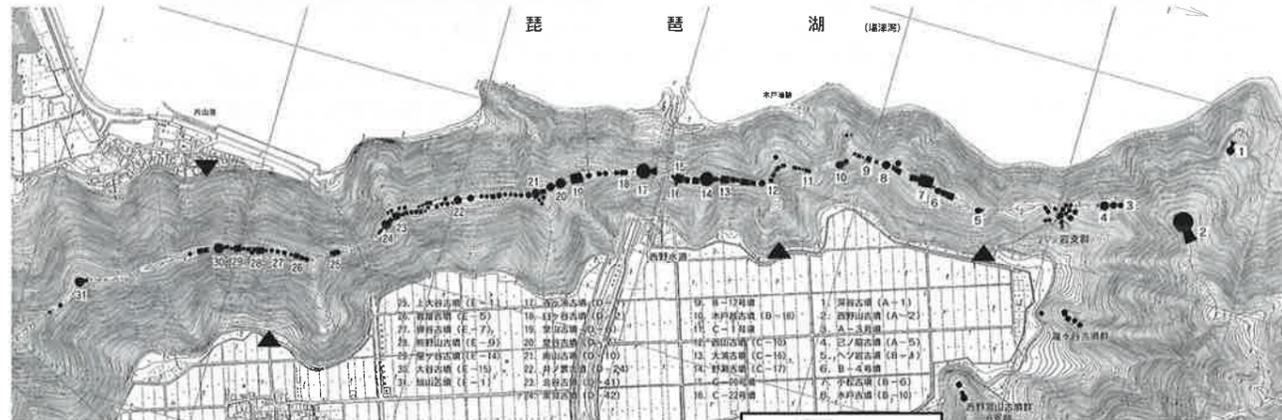
**ながはまの文化財**

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとく光り輝いています。このコーナーでは、429件ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介しています。

※平成22年5月1日現在

国指定史跡 **「古保利古墳群」**

平成15年8月27日指定  
高月町西野・熊野・片山・西阿閉地先



▲古保利古墳群分布図

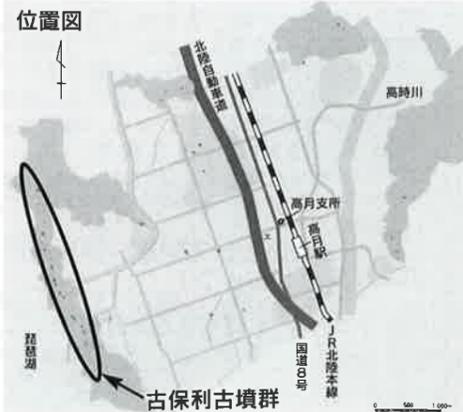
▲・▼のぼり口

古保利古墳群はびわ湖の最北端、塩津湾に面する低く細長い山上にある大規模な古墳群です。ちなみに「古保利」という名称は旧古保利村から名付けられています。

古墳の総数は現在132基で古墳時代初頭(1800年前)〜終末期(1400年前)に造られたものと推定されます。約3kmにわたって自然地形にしたがって列状に南北方向に並んでいること、びわ湖に直面する山上に立地すること、長きにわたって造り続けられていること、特色があります。それに前方後円墳・前方後方墳・円墳・方墳といった基本的な形の古墳が全て揃っています。特に有力(首長)墓と考えられる前方後円墳・前方後方墳が現状で各8基、計16基も含まれています。古墳の中で最も少ない形の前方後方墳が多い点も大きな特徴です。円墳と方墳はそれぞれ79基・37基あります。

また、この古墳群周辺には前方後方墳大森・姫塚古墳、前方後円墳若宮山古墳、石棺が納められた松尾宮山1号墳など有力な古墳があります。つまり、古墳時代(1800年前〜1400年前)のそれぞれの時期の様々な形をした有力な古墳が集中し、あたかも古墳の野外博物館のような地域です。

問 文化財保護センター (☎64-0395)



# お知らせ

12月4日(日)まで

# 江・浅井三姉妹博覧会

## 小谷会場「華舞台」で長浜歴ドラ隊が定期公演やってるよ〜

春風が心地良い、野外特設ステージ「華舞台」で繰り広げられるのは、浅井氏の歴史を現代風にアレンジした寸劇と浅井三姉妹をテーマとしたJ-POP調の歌と扇子を使った現代風舞踊です。笑いあり・涙ありの長浜歴ドラ隊によるショーをご堪能ください。



### 【上演スケジュール】

期 間：12月4日(日)までの毎週土・日曜日、祝日  
開始時間：①11時〜 ②14時〜  
★1日2回公演 ★上演時間は30分

**歴ドラ隊日記 その1**

博覧会を盛り上げPRするため結成された長浜歴ドラ隊。このコーナーは博覧会のことなら何でもこの彼女たちによる日記です。思わぬ裏話が聞けるかも。

皆様こんにちは。長浜歴ドラ隊の江にございます。「江・浅井三姉妹博覧会」も連日大変賑わっており、これも皆様のお陰と感謝いたしております。さて歴ドラ隊日記の記念すべき第一回目を私、江が書かせていただきます。

今回は、我ら長浜歴ドラ隊の早駕籠を皆様にご紹介させていただきます。この早駕籠は、トヨタレンタリース滋賀様のご厚意により無償貸与を受けた、大変大切なものがございます。

名前もついているのですよ。その名は「はやて」。そう、大河ドラマの中にも登場した私の愛馬の名と一緒にございませう。

「はやて」には、長浜市が広域合併する前の各町の花と、私たち浅井三姉妹の絆の象徴として、リボンが誠に美しく華やかに描かれております。女子らしく彩られた「はやて」に乗り、我ら長浜歴ドラ隊は毎日を駆け抜けて参ります。もし「はやて」を見かけられましたら、やさしく撫でてくださいます。

きっと心が晴れやかな気持ちになりましょぞ。

長浜歴ドラ隊 江より



江姫・茶々姫・初姫などの博覧会認定キャラの他、のぶさま・らんまる君といった子どもからお年寄りまで皆に愛されるゆるキャラ達が、博覧会小谷会場・浅井会場に集結しファンとの交流を楽しみました。ゆるキャラ達は、東北地方太平洋沖地震被災地への義援金募集にも一役かい、この日だけでおよそ9万円の義援金が集まりました。

博覧会版

## ほっとにゃ〜す



「江・浅井三姉妹博覧会」の入場者数が10万人に達しました。10万人目となったのは、石川県小松市よりご夫婦で来られた木田末子さん。木田さんは「こんなことは初めてでびっくりしていますが、幸せです。」と喜びのコメントを述べられていました。木田さんには、記念品としてガラスで作られたお雛様などが贈られました。